

現在ご覧になっている学生募集要項には、志願書等はありません。
出願の際には、学生募集要項（冊子）を取り寄せる必要があります。
入手方法：<https://www.oita-u.ac.jp/06nyushi/05shiryo.html>

令和5年度（2023年度）
2023 Admissions

大分大学大学院工学研究科博士前期課程
Graduate School of Engineering, Oita University
Master's Programs

学 生 募 集 要 項

Admission Application Guide

一 般 入 試
General Admission

社 会 人 入 試
Admission for Working Adults

外 国 人 留 学 生 入 試
Admission for International Students

新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症への対応のため、やむを得ず、本募集要項記載の内容について、試験期日や選抜方法等を変更する緊急措置を実施する場合があります。
その場合は、本学ホームページ（<https://www.oita-u.ac.jp/>）等において周知いたします。

令和4年（2022年）4月
April 2022

 国立大学法人
大分大学
OITA UNIVERSITY

令和5年度（2023年度）入試以降の変更点

【一般入試】

1 第1次募集口述型出願資格の変更

●出願資格（2）

本学出身者で成績基準が適用されるコースの変更

変更前	変更後（令和5年度入試以降）
機械エネルギー工学コース 電気電子工学コース 福祉環境工学メカトロニクスコース	電気電子工学コース

●出願資格（3）

本学理工学部を卒業又は卒業見込みの者に適用される「3年次終了時の累積成績指標値」の変更
福祉環境工学メカトロニクスコース

変更前	変更後（令和5年度入試以降）
工学部「GPA 3.5以上」 理工学部「GPA 2.5以上」	工学部「GPA 3.5以上」 理工学部「GPA 2.7以上」

2 筆記試験専門科目の出題範囲の変更

応用化学コース（自然科学教育プログラム自然科学分野）

変更前	変更後（令和5年度入試以降）
物理学（力学、電磁気学、熱・統計力学）、化学（無機化学、有機化学）、生物学（生態学、分子生物学）、地学（大気海洋科学、天文学）の4科目（全て基礎的内容）	（変更なし） 物理学（力学、電磁気学、熱・統計力学）、化学（無機化学、有機化学）、生物学（生態学、分子生物学）、地学（大気海洋科学、天文学）の4科目（全て基礎的内容）
数学（線型代数、微分・積分）	数学（線型代数、微分・積分、データ解析）

目 次

	ページ
○大分大学大学院工学研究科博士前期課程入学者受入れ方針（A P：アドミッション・ポリシー）…	1
○大分大学大学院工学研究科博士前期課程学位授与の方針（D P：ディプロマ・ポリシー）……………	3
○一般入試（口述型・筆記型）	
1. 入試日程 ……………	4
2. 募集人員 ……………	4
3. 出願資格 ……………	5
4. 出願手続 ……………	6
5. 出願書類等 ……………	7
6. 選抜方法 ……………	8
7. 選抜日時及び試験科目 ……………	9
8. 試験会場 ……………	11
9. 合格者発表 ……………	11
○社会人入試	
1. 趣旨 ……………	12
2. 入試日程 ……………	12
3. 募集人員 ……………	12
4. 出願資格 ……………	12
5. 出願手続 ……………	13
6. 出願書類等 ……………	14
7. 選抜方法 ……………	14
8. 面接試験の日程、内容 ……………	15
9. 試験会場 ……………	15
10. 合格者発表 ……………	15
○外国人留学生入試	
（日本語）	
1. 入試日程 ……………	16
2. 募集人員 ……………	16
3. 出願資格 ……………	16
4. 出願手続 ……………	17
5. 選抜方法 ……………	20
6. 選抜日時及び試験科目 ……………	21
7. 試験会場 ……………	23
8. 合格者発表 ……………	23
（English）	
1. Entrance Examination Schedule ……………	24
2. Recruitment ……………	24
3. Application Eligibility ……………	24

4. Application Procedure	26
5. Screening	28
6. Examination Subjects and Time	29
7. Examination Venue	33
8. Announcement of Results	33
○共通項目	
1. 障がいのある者等の事前相談について	34
2. 入学手続	34
3. 入学料及び授業料	34
4. 注意事項	34
5. その他	34
(English)	
1. Prior Arrangement with Physically Handicapped Applicants or Other Applicants with Disabilities	35
2. Enrollment Procedure	35
3. Entrance Procedure	35
4. Notes	35
5. Other	36
○工学研究科博士前期課程案内	
1. コースの概要	37
2. 分野別授業科目	39
◎試験会場案内図 (Venue Map)	
【予告】令和6年度(2024年度)入試以降の変更点	43
○出願様式等	
(一般入試・社会人入試)	
入学志願書、履歴書	
受験票、入学検定料払込証明書(大学提出用)貼付欄	
一般入試(口述型)推薦書	
研究(希望)計画書	
職務経歴書	
(外国人留学生入試)	
入学志願書、履歴書	
受験票、入学検定料振替払込受付証明書(大学提出用)等貼付欄	
(共通)	
払込取扱票	
合格通知用住所シール	
受験票返送用封筒	
出願用封筒	

大分大学大学院工学研究科博士前期課程入学者受入れの方針 (AP：アドミッション・ポリシー)

基本理念

質の高い特色ある教育と研究を通じて、世界に通用する科学技術を創造し、もって地域に貢献するとともに、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成することです。

教育・研究の目標

自らの課題を探究する高い学習意欲と柔軟な思考力を有し、国際基準を満たすゆるぎない基礎学力と高度の専門知識を備えるとともに、豊かな人間性と高い倫理観を有する人材を養成することです。

求める学生像

工学研究科博士前期課程では、持続可能で安全安心な社会構築のために、自然との共生や、真に人類に役立つ技術とは何かを自ら考え、工学及び工学関連分野の先進的科学技術によって人類福祉に貢献する意欲をもっている人を求めています。

以上の観点と本学の求める学生像から、具体的には、次のような人を求めています。

1. 工学及び工学関連分野の深い専門知識と高度な技術を身につけた技術者、研究者、教育者をめざしている人。
2. 修得した知識や技術を活用して、地球規模で起きている課題解決に積極的に貢献したいという意欲をもっている人。
3. 国際的な広い視野と倫理観を身につけて、地域社会や国際社会でリーダーシップと行動力を発揮しようとする意欲をもっている人。
4. 志望する分野の理解を支える理工学系の基礎学力を有し、それらに基づいて論理的に思考し、他者と意思疎通できるコミュニケーション力をもっている人。

入学者選抜の基本方針

本研究科では、前述の「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するため、一般入試のほか社会人入試及び外国人留学生入試を実施し、学生を選考します。

・一般入試（口述型・筆記型）

口述型では、学部での成績が極めて優秀である者か、あるいは、志望する専門分野に関する十分な基礎能力を持つ者として出身大学等により推薦された者に対して、専門基礎学力に関する口述試験による学力検査及び出願書類審査を総合して判定します。

筆記型では、入学者の選抜は、学力検査（筆記試験及び面接試験）及び出身大学等の成績証明書を総合して判定します。

・社会人入試

各種の研究機関、企業又は教育機関等で活躍している社会人の研修の継続あるいは自己再教育の場として本学大学院工学研究科博士前期課程を開放し、併せて、生涯教育に寄与することを目的としています。入学者の選抜は、書類審査及び面接の結果を総合して判定します。

・外国人留学生入試（口述型・筆記型）

口述型では、出身大学等での成績が極めて優秀である者に対して、専門基礎学力に関する口述試験による学力検査及び出願書類審査を総合して判定します。

筆記型では、入学者の選抜は、学力検査、面接及び成績証明書の結果を総合して行います。

各選抜試験で重視する力や観点

入試区分		求める学生像				
		1. 工学及び工学関連分野の深い専門知識と高度な技術を身につけた技術者、研究者、教育者をめざしている人	2. 修得した知識や技術を活用して、地球規模で起きている課題解決に積極的に貢献したいという意欲をもっている人	3. 国際的な広い視野と倫理観を身につけて、地域社会や国際社会でリーダーシップと行動力を発揮しようとする意欲をもっている人	4. 志望する分野の理解を支える理工学系の基礎学力を有し、それらに基づいて論理的に思考し、他者と意思疎通できるコミュニケーション力をもっている人	
一般入試	口述型	出願書類				○
		専門基礎学力に関する口述試験による学力検査	◎	○	○	◎
	筆記型	成績証明書			○	○
		学力検査				◎
		面接	○	◎	○	○
入試	社会人	出願書類	○	◎		○
		面接	◎	○	○	○
外国人留学生入試	口述型	出願書類				○
		専門基礎学力に関する口述試験による学力検査	○	○	◎	◎
	筆記型	成績証明書				○
		学力検査				◎
		面接	○	○	◎	◎

◎は特に重視する

大分大学大学院工学研究科博士前期課程学位授与の方針 (DP：ディプロマ・ポリシー)

大分大学工学研究科博士前期課程では、広い分野を包含する工学系の確かな基礎学力を持ち、持続可能で安全安心な社会構築のための高度な専門知識を備えるとともに、以下のような知識・能力を身に着けた学生に、修士（工学）の学位を授与する。

1. 専門分野における高度な知識を修得するとともに、学部で培った学修をより深めることやさらに先端的な学術研究への展開を行い、複雑化する社会の諸問題に対して工学の視点から解決できる力を有している。
2. グローバルな視点から工学系の各分野における俯瞰力を持ち、課題の探求と解決さらには科学技術の革新に挑む意欲をもっている。
3. 地球規模で起きている課題を理解するとともに、地域や国・世界レベルでの課題解決とイノベーションの創出に意欲的・積極的に取り組むことができる。
4. 社会人として課題解決に必要な論理的思考力と判断力及び記述力を持ち、他者とのコミュニケーションを通してグローバルに活躍できる。
5. 技術者、研究者、教育者としての責任と使命を認識し、豊かな人間性と高い倫理観に基づいた行動ができる。

一般入試募集要項

1. 入試日程

区 分	第1次募集		第2次募集
	口述型	筆記型	筆記型
出 願 期 間	令和4年(2022年) 5月16日(月) ～5月20日(金)	令和4年(2022年) 7月19日(火) ～7月26日(火)	令和5年(2023年) 1月6日(金) ～1月12日(木)
試 験 日	令和4年(2022年) 7月1日(金)	令和4年(2022年) 8月23日(火) ～8月24日(水)	令和5年(2023年) 2月6日(月) ～2月7日(火)
合 格 者 発 表	令和4年(2022年)9月2日(金)		令和5年(2023年) 2月17日(金)

※第2次募集を行う場合は、大分大学ホームページでお知らせします。

2. 募集人員

専 攻	コース	(教育プログラムと分野)	募集人員
工 学	機械エネルギー工学	(工学専門教育プログラム機械エネルギー分野)	135人
	電気電子工学	(工学専門教育プログラム電気電子工学分野)	
	知能情報システム工学	(工学専門教育プログラム知能情報システム工学分野) (数理科学教育プログラム数理科学分野)	
	応用化学	(工学専門教育プログラム応用化学分野) (自然科学教育プログラム自然科学分野)	
	福祉環境工学建築学	(工学専門教育プログラム福祉環境工学建築学分野)	
	福祉環境工学メカトロニクス	(工学専門教育プログラム福祉メカトロニクス分野)	

※各コースの口述型試験と筆記型試験をあわせた受入れの目安は次のとおりです。

機械エネルギー工学コース	26人程度
電気電子工学コース	26人程度
知能情報システム工学コース	28人程度
応用化学コース	25人程度
福祉環境工学建築学コース	18人程度
福祉環境工学メカトロニクスコース	12人程度

3. 出願資格

筆記型

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び令和5年(2023年)3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和5年(2023年)3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年(2023年)3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年(2023年)3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和5年(2023年)3月までに修了見込みの者
- (6) 大学に3年以上在学した者、外国において学校教育における15年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者、又は我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされる者に限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年(2023年)3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)
- (9) 他の大学に3年以上在学し、当該大学大学院に入学した者で、本学大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (10) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時において22歳に達している者

注1. 出願資格(6)及び(9)によって出願しようとする者は、出願前に入学資格の確認をする必要があるため、以下の期限までに学生支援部入試課に照会してください。

注2. 出願資格(10)については、短期大学、高等専門学校、専修学校(出願資格(7)に該当する者を除く。)、各種学校の卒業生やその他教育施設の修了者等であっても、個別の入学資格審査により本学大学院への入学資格を認めることができるとしたものです。これにより出願する者は、以下の期限までに学生支援部入試課に照会してください。

照会期限	第1次募集	令和4年(2022年)6月24日(金)
	第2次募集	令和4年(2022年)12月9日(金)

第1次募集口述型

次の(1)～(5)のいずれかに該当する者で、**合格した場合に入学を確約できる者**

- (1) 高等専門学校専攻科を令和4年(2022年)4月以降令和5年(2023年)3月までに修了または修了見込みの者で、高等専門学校及び専攻科修得科目のうち、80点以上に相当する評価が、科目数又は単位数の比率で50%以上の者。ただし、電気電子工学コースのみ60%以上の者。
- (2) 大学を令和4年(2022年)4月以降令和5年(2023年)3月までに卒業または卒業見込みの者で、3年次終了時における修得科目のうち、80点以上の評価が、科目数または単位数の比率で50%以上の者。

者。ただし、電気電子工学コースのみ60%以上の者。なお、本学出身者でこの出願資格を対象とするのは、電気電子工学コースに限る。

- (3) 本学工学部又は理工学部を令和4年(2022年)4月以降令和5年(2023年)3月までに卒業又は卒業見込みの者で、3年次終了時の累積成績指標値が各コースの定める数値以上の者及び本学理工学部を令和5年(2023年)3月に早期卒業見込みの者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)で、学業および人物ともに優れているとして、**出身(在籍)大学等の学部長等から推薦された者。**
- (5) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、学業および人物ともに優れているとして、**出身(在籍)学校等により推薦され、かつ入学時において22歳に達している者。**

注1. 出願資格(4)及び(5)によって出願しようとする者は、出願時に本学所定の推薦書を提出してください。

注2. 本学以外の者の出願にあたっては、事前に志望するコースのコース長に、受験希望及び配属希望研究室をご連絡ください。

注3. 出願資格(3)の累積成績指標値は以下の表のとおりです。

専攻	コース	累積成績指標値	
		工学部	理工学部
工 学	機械エネルギー工学	3.4	2.7
	電気電子工学	3.8	2.8
	知能情報システム工学	3.3	2.3
	応用化学	3.8	2.8
	福祉環境工学建築学	3.8	2.8
	福祉環境工学メカトロニクス	3.5	2.7

注4. 口述型を出願する場合には、英語能力試験の成績証明書の提出は不要ですが、口述型試験を不合格の判定を受けた場合に筆記型の受験を希望する者は、英語能力試験の成績証明書が必要となります。

注5. 出願資格(5)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他教育施設の修了者等であっても、個別の入学資格審査により本学大学院への入学資格を認めることができるとしたものです。これによって出願しようとする者は、以下の期限までに学生支援部入試課に照会してください。

照会期限	令和4年(2022年)4月28日(木)
------	---------------------

4. 出願手続

(1) 出願期間

第1次募集	口述型	令和4年(2022年)5月16日(月)～5月20日(金)必着
	筆記型	令和4年(2022年)7月19日(火)～7月26日(火)必着
第2次募集	筆記型	令和5年(2023年)1月6日(金)～1月12日(木)必着

ア 受付時間は、午前9時から午後5時までとします(土、日、祝日を除く)。

イ 郵送の場合は、本学所定の封筒を用い、書留速達にしてください。

(2) 提出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地 大分大学学生支援部入試課 (TEL 097-554-7006)

注. 出願を希望する者は、あらかじめ志望するコースの希望する指導教員と研究内容及び試験科目について必ず相談の上、入学志願書の相談確認欄にチェックをいれて出願してください。

5. 出願書類等

書類名	備考
(1) 入学志願書	裏面の履歴書も必ず記入してください。写真は上半身、無帽、正面向きで、本人であると確認できるものを所定の欄に貼付してください。 ※あらかじめ志望するコースの希望する指導教員と研究内容について必ず相談の上、入学志願書の相談確認欄にチェックをいれて出願してください。
(2) 受験票	写真は上半身、無帽、正面向きで、本人であると確認できるものを所定の欄に貼付してください。
(3) 口述型推薦書	本学所定の用紙（口述型出願資格（4）及び（5）該当者のみ）
(4) 成績証明書	
(5) 卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	最終出身学校長又は学部長発行によるもの
(6) 学士の学位授与証明書又は学士の学位授与申請申立書	大学改革支援・学位授与機構が証明したもの ※授与見込者の申立書については様式任意 （筆記型出願資格（2）、口述型出願資格（1）該当者のみ）
(7) 英語能力試験の成績証明書注1)	筆記型を出願する場合、全コース提出が必要です。 ※成績証明書は下の部分を切り離さずに全体を提出してください。 ※持参で出願する場合、原本とコピーの両方を提出してください。（原本は確認後返却します。）
(8) 入学検定振替払込受付証明書等（30,000円） ※国費外国人留学生を除く	①②のいずれかの方法でお支払いください。 ①金融機関（郵便局を含む）でお支払いの場合 本学所定の振込用紙を用い、必ず窓口でお支払いください。（ATM不可） お支払い後は「振替払込受付証明書（大学提出用）」を受験票の貼付欄に貼ってください。 ②コンビニエンスストア（一部）でお支払いの場合 以下のURLから申し込み、受付番号を入手後コンビニエンスストアでお支払いください。 お支払い後は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を受験票の貼付欄に貼ってください。 ・本学ホームページ（ https://www.oita-u.ac.jp/ ） 上部メニュー→入試情報→入学検定料のコンビニ収納から申し込んでください。 ・携帯電話からの申し込みURL（ https://www.oita-u.net/mobile/ ） ※フィルタリングサービスをご利用の携帯電話からは、アクセスできないことがあります。  ※手数料は本人負担となります。 ※納付した検定料は返還できません。
(9) 返信用封筒（受験票返送用）	本学所定の封筒。あて名等を明記し、344円分の切手を貼ったもの。
(10) 合格通知用住所シール	本学所定の用紙（4枚とも同じ住所・氏名を記入し、切り取らずに提出してください。）

注1) 出願書類（7）については、試験日の2年前から出願までの間に受験した以下のいずれかの英語能力試験の成績証明書（主催者等の証明印のあるもの）を提出してください。団体特別受験制度（カレッジTOEICもこれに含まれます）で受験した場合はScore Sheet（コピー不可）を提出してください。Score Sheetの原本は複写後、受験票に同封して返却します。なお、以下の3種類の英語能力試験科目の複数を受験した場合は、各自の判断で有利と思われるものを1つ選択して提出してください。

- ・ TOEIC®L&R (Listening & Reading Test)
- ・ TOEIC®L&R IP (Listening & Reading Test Institutional Program)
- ・ TOEFL®iBT

6. 選抜方法

入学者の選抜は、第1次募集は口述型又は筆記型、第2次募集は筆記型によって行います。

第1次募集

<口述型>

①受験資格の決定

受験資格の決定は、出願書類によって行います。なお、志願者のうち口述型の有資格者とならなかった者は、筆記型のみ受験することができます。その際、出願書類の再提出及び入学検定料の再徴収は行いません。

②受験資格結果通知

志願者には、令和4年（2022年）6月10日（金）に受験資格結果通知及び受験票を本人宛に発送します。

③入学者の選抜

入学者の選抜は、口述試験による学力検査及び出願書類審査により行います。

④口述型判定通知

専門基礎学力に関する口述試験による学力検査の判定通知は、令和4年（2022年）7月15日（金）に本人宛に発送します（HP掲載等を行いません）。なお、不合格の判定を受けた場合、筆記型を受験することができます。その際、出願書類の再提出及び入学検定料の再徴収は行いません。

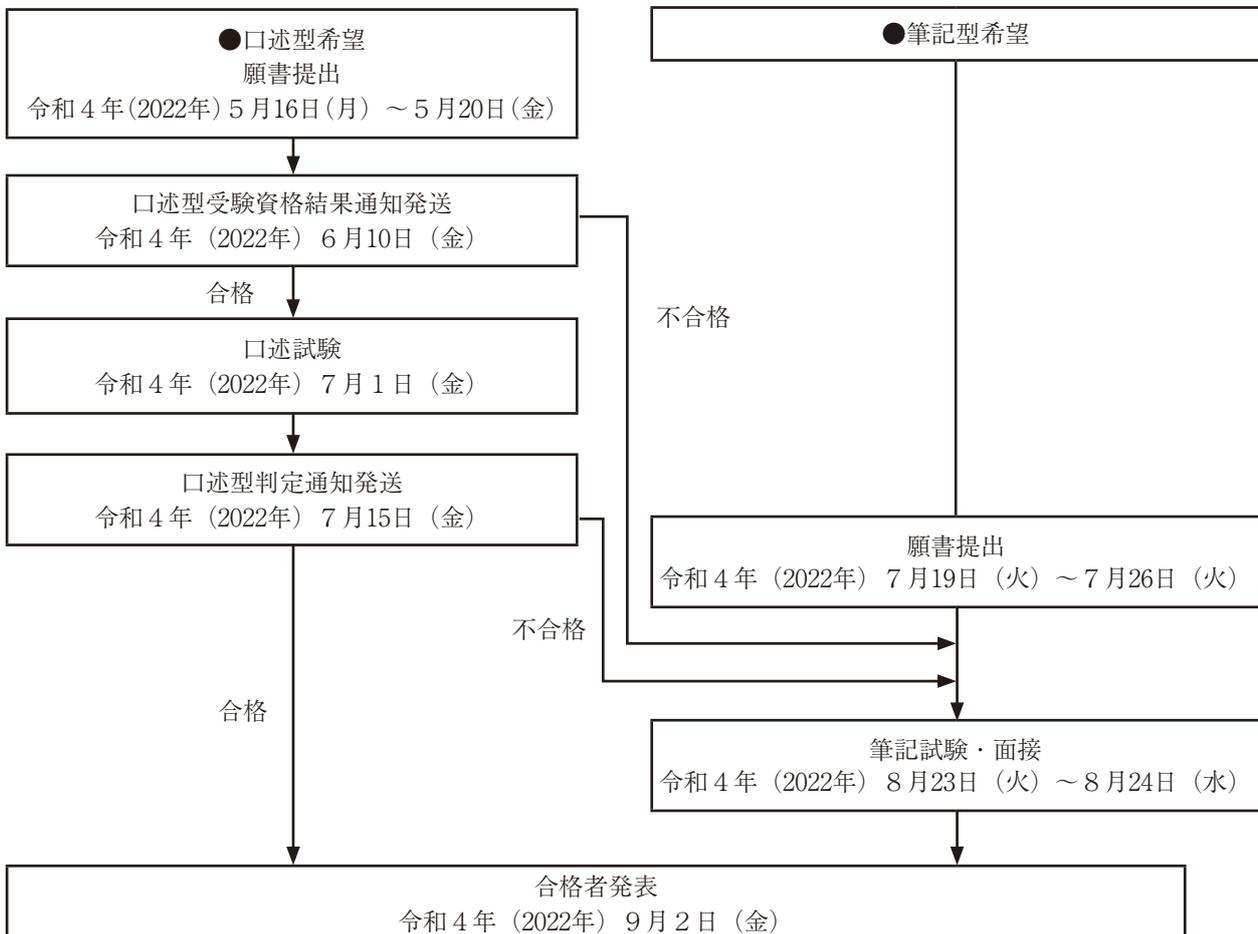
第1次募集・第2次募集

<筆記型>

入学者の選抜は、学力検査、面接及び成績証明書の結果を総合して行います。

第1次募集

口述型と筆記型の手順



7. 選抜日時及び試験科目

各コースに必要な試験科目を受験しなかった場合は、不合格となります。

遅刻による試験室への入室限度時刻は次のとおりです。

- ・筆記試験……試験開始後20分
- ・口述試験・面接……受験者の1組目または1人目の面接が始まるまで

<口述型>

期日	試験科目	時間
7月1日(金)	専門基礎学力に関する口述試験	10時～

各コースの口述試験内容

※専門科目とは志望する教育研究分野に関連した科目を指します。

コース・プログラム	試験内容
機械エネルギー工学 (工学専門教育プログラム機械エネルギー分野)	専門科目、卒業研究、入学後の研究計画及び成績証明書の内容等に関する口述試験
電気電子工学 (工学専門教育プログラム電気電子工学分野)	専門科目、卒業研究及び入学後の研究計画に関する口述試験
知能情報システム工学 (工学専門教育プログラム知能情報システム工学分野) (数理科学教育プログラム数理科学分野)	専門科目、卒業研究及び入学後の研究計画等に関する口述試験
応用化学 (工学専門教育プログラム応用化学分野) (自然科学教育プログラム自然科学分野)	専門科目、卒業研究及び入学後の研究計画に関する口述試験
福祉環境工学建築学 (工学専門教育プログラム福祉環境工学建築学分野)	専門科目、卒業研究及び入学後の研究計画に関する口述試験
福祉環境工学メカトロニクス (工学専門教育プログラム福祉メカトロニクス分野)	専門科目、卒業研究、入学後の研究計画及び成績証明書の内容等に関する口述試験

<筆記型>

【機械エネルギー工学コース(工学専門教育プログラム機械エネルギー分野)】

日付		時間	専門科目・面接	備考
第1次	第2次			
8月23日(火)	2月6日(月)	10:00～12:00	流体工学、熱力学 材料力学、機械力学	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
		13:00～15:00		
8月24日(水)	2月7日(火)	13:00～	面接	

【電気電子工学コース(工学専門教育プログラム電気電子工学分野)】

日付		時間	専門科目・面接
第1次	第2次		
8月23日(火)	2月6日(月)	10:00～11:20	電気電子数学 (線形代数、多変数関数の微分・積分、微分方程式、ベクトル解析、複素解析、フーリエ解析、ラプラス変換、確率統計の基礎より出題)
		13:00～14:30	
		15:00～16:30	
8月24日(水)	2月7日(火)	10:00～11:20	電子回路
		13:00～	面接

【知能情報システム工学コース（工学専門教育プログラム知能情報システム工学分野）】

日付		時間	専門科目・面接
第1次	第2次		
8月23日（火）	2月6日（月）	10：00～12：00	情報工学 （計算機工学、アルゴリズム論、デジタル回路、音メディア処理、プログラミング、画像処理、情報ネットワークの7分野中から4分野を選択） ※選択する4分野を志願書に以下の要領で記入してください。出願後の受験分野の変更はできません。 記載例：①情報工学（計算機工学） …………… ④情報工学（アルゴリズム論）
		13：00～14：00	基礎数学
8月24日（水）	2月7日（火）	10：00～	面接

※第2次募集では、基礎数学は実施しません。

【知能情報システム工学コース（数理科学教育プログラム数理科学分野）】

日付		時間	専門科目・面接
第1次	第2次		
8月23日（火）	2月6日（月）	10：00～11：00	数理科学 （代数学、解析学、幾何学、応用数学、離散数学、統計科学の中から1科目を選択） ※選択する1科目を志願書に以下の要領で記入してください。出願後の受験科目の変更はできません。 記載例：数理科学（解析学）
		13：00～14：00	基礎数学
8月24日（水）	2月7日（火）	10：00～	面接

※第2次募集では、基礎数学は実施しません。

【応用化学コース（工学専門教育プログラム応用化学分野）】

日付		時間	専門科目・面接	備考
第1次	第2次			
8月23日（火）	2月6日（月）	① 10：00～12：00	「無機化学、有機化学、物理化学、分析化学、生物化学、化学工学、高分子化学」の中から4科目選択。ただし、「無機化学、有機化学、物理化学」から2科目以上を含む ※選択する4科目を志願書に記入してください。出願後の受験科目の変更はできません。 ※①、②の2回とも、志願書に記入した4科目すべてを解答してください。	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
		② 13：30～15：30		
8月24日（水）	2月7日（火）	10：00～	面接	

【応用化学コース（自然科学教育プログラム自然科学分野）】

日付		時間	専門科目・面接	備考
第1次	第2次			
8月23日（火）	2月6日（月）	10：00～12：30	物理学（力学、電磁気学、熱・統計力学）、化学（無機化学、有機化学）、生物学（生態学、分子生物学）、地学（大気海洋科学、天文学）の4科目（全て基礎的内容）	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
8月24日（水）	2月7日（火）	10：00～11：00 13：00～	数学（線型代数、微分・積分、データ解析） 面接	

【福祉環境工学建築学コース（工学専門教育プログラム福祉環境工学建築学分野）】

日付		時間	専門科目・面接	備考
第1次	第2次			
8月23日（火）	2月6日（月）	10：00～11：30	建築環境工学	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
		11：40～13：10	建築計画及び都市計画	
		14：00～15：00	材料力学、建築材料及び建築施工	
		15：10～17：40	構造力学、各種構造及び構造設計	
8月24日（水）	2月7日（火）	9：00～	面接	

【福祉環境工学メカトロニクスコース（工学専門教育プログラム福祉メカトロニクス分野）】

日付		時間	専門科目・面接	備考
第1次	第2次			
8月23日（火）	2月6日（月）	13：00～16：00	工業数学	
8月24日（水）	2月7日（火）	10：00～13：00	機械工学（機械設計学、機械制御<いずれも力学を含む>から出題）、または電気工学（電気回路、電磁気学、電子回路から出題）のいずれか1科目を選択。 ※出願後の受験科目の変更はできません。	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
		15：00～	面接	

8. 試験会場

大分大学理工学部

試験会場への道順は、42pの案内図を参照してください。

9. 合格者発表

日 時	第1次募集	令和4年（2022年）9月2日（金）10時
	第2次募集	令和5年（2023年）2月17日（金）10時

合格者は、上記の日時に本学ホームページ（<https://www.oita-u.ac.jp/>）に合格者受験番号を掲載するとともに本人に通知します。

なお、電話による合否の照会には応じません。

社会人入試募集要項

1. 趣 旨

近年科学技術は多様かつ急速に発展しており、創造性豊かな指導的立場に立ち得る技術者、研究者の養成が求められています。このような社会的要請に応えるため、各種の研究機関、企業又は教育機関等で活躍している社会人の研修の継続あるいは自己再教育の場として本学大学院工学研究科博士前期課程を開放し、併せて、生涯教育に寄与することを目的としています。

2. 入試日程

区 分	第1次募集	第2次募集
出 願 期 間	令和4年(2022年) 7月19日(火) ～7月26日(火)	令和5年(2023年) 1月6日(金) ～1月12日(木)
試 験 日	令和4年(2022年) 8月24日(水)	令和5年(2023年) 2月7日(火)
合 格 者 発 表	令和4年(2022年) 9月2日(金)	令和5年(2023年) 2月17日(金)

※第2次募集を行う場合は、大分大学ホームページでお知らせします。

3. 募集人員

専 攻	コース	(教育プログラムと分野)	募集人員
工 学	機械エネルギー工学	(工学専門教育プログラム機械エネルギー分野)	若干名
	電気電子工学	(工学専門教育プログラム電気電子工学分野)	
	知能情報システム工学	(工学専門教育プログラム知能情報システム工学分野) (数理科学教育プログラム数理科学分野)	
	応用化学	(工学専門教育プログラム応用化学分野) (自然科学教育プログラム自然科学分野)	
	福祉環境工学建築学	(工学専門教育プログラム福祉環境工学建築学分野)	
	福祉環境工学メカトロニクス	(工学専門教育プログラム福祉メカトロニクス分野)	

4. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、2か年以上官公庁、企業又は教育機関等に勤務の経験のある者

- (1) 令和3年(2021年)3月以前に大学を卒業した者
- (2) 令和3年(2021年)3月以前に大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 令和3年(2021年)3月以前に外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

(6) 本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

注1. 出願資格(5)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他教育施設の修了者等であっても、個別の入学資格審査により本学大学院への入学資格を認めることができるとしたものです。これにより出願する者は、以下の期限までに学生支援部入試課に照会してください。

注2. 出願資格(6)に該当する者については、出願前に入学資格の確認をする必要があるため、以下の期限までに学生支援部入試課に照会してください。

照会期限	第1次募集	令和4年(2022年)6月24日(金)
	第2次募集	令和4年(2022年)12月9日(金)

5. 出願手続

(1) 出願期間

第1次募集	令和4年(2022年)7月19日(火)～7月26日(火) 必着
第2次募集	令和5年(2023年)1月6日(金)～1月12日(木) 必着

ア 受付時間は、午前9時から午後5時までとします。(土、日、祝日を除く)

イ 郵送の場合は、本学所定の封筒を用い、書留速達にしてください。

(2) 提出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地 大分大学学生支援部入試課 (TEL 097-554-7006)

注. 出願を希望する者は、あらかじめ志望するコースの希望する指導教員と研究内容について相談の上、入学志願書の相談確認欄にチェックをいれて出願してください。

6. 出願書類等

書類名	備考
(1) 入学志願書	裏面の履歴書も必ず記入してください。写真は上半身、無帽、正面向きで、本人であると確認できるものを所定の欄に貼付してください。 ※あらかじめ志望するコースの希望する指導教員と研究内容について必ず相談の上、入学志願書の相談確認欄にチェックをいれて出願してください。
(2) 受験票	写真は上半身、無帽、正面向きで、本人であると確認できるものを所定の欄に貼付してください。
(3) 成績証明書	最終出身学校長又は学部長発行によるもの
(4) 卒業(修了)証明書	
(5) 学士の学位授与証明	大学改革支援・学位授与機構が証明したもの(出願資格(2)該当者のみ)
(6) 研究(希望)計画書	本学所定の用紙に、博士前期課程で学修したい研究課題(又は研究分野)及びその概要について1,000字以内にまとめたもの
(7) 職務経歴書	本学所定の用紙に、研究・業務歴及び研究業績を記入してください。 研究論文、技術報告、特許・実用新案等がある場合は、その業績を表す文書等の写しを添付してください。
(8) 入学検定振替払込受付証明書等(30,000円)	<p>①②のいずれかの方法でお支払いください。</p> <p>①金融機関(郵便局を含む)でお支払いの場合 本学所定の振込用紙を用い、必ず窓口でお支払いください。(ATM不可) お支払い後は「振替払込受付証明書(大学提出用)」を受験票の貼付欄に貼ってください。</p> <p>②コンビニエンスストア(一部)でお支払いの場合 以下のURLから申し込み、受付番号を入手後コンビニエンスストアでお支払いください。 お支払い後は「収納証明書(コンビニエンスストアによっては領収書)」を受験票の貼付欄に貼ってください。 ・本学ホームページ(https://www.oita-u.ac.jp/) 上部メニュー→入試情報→入学検定料のコンビニ収納から申込んでください。 ・携帯電話からの申し込みURL(https://www.oita-u.net/mobile/) ※フィルタリングサービスをご利用の携帯電話からは、アクセスできないことがあります。</p> <p>※手数料は本人負担となります。 ※納付した検定料は返還できません。</p> 
(9) 返信用封筒(受験票返送用)	本学所定の封筒。あて名等を明記し、344円分の切手を貼ったもの。
(10) 合格通知用住所シール	本学所定の用紙(4枚とも同じ住所・氏名を記入し、切り取らずに提出してください。)

7. 選抜方法

入学者の選抜は、書類審査及び面接試験の結果を総合して判定します。

8. 面接試験の日程、内容

コース	日 程		内 容
	第1次募集	第2次募集	
機械エネルギー工学 (工学専門教育プログラム 機械エネルギー分野)	令和4年(2022年) 8月24日(水) 13時～	令和5年(2023年) 2月7日(火) 13時～	面接試験では、専門科目 (志望する教育研究分野 に関連した科目)、英語 (外国の大学を卒業した 外国人の志願者は英語と 日本語)、研究業績、研 究計画書等に関して口述 試験を行います。また、 研究(希望)計画書及び 職務経歴書について試問 します。
電気電子工学 (工学専門プログラム 電気電子工学分野)	令和4年(2022年) 8月24日(水) 13時～	令和5年(2023年) 2月7日(火) 13時～	
知能情報システム工学 (工学専門教育プログラム 知能情報システム工学分野)	令和4年(2022年) 8月24日(水) 10時～	令和5年(2023年) 2月7日(火) 10時～	
知能情報システム工学 (数理学教育プログラム 数理学分野)	令和4年(2022年) 8月24日(水) 10時～	令和5年(2023年) 2月7日(火) 10時～	
応用化学 (工学専門教育プログラム 応用化学分野)	令和4年(2022年) 8月24日(水) 10時～	令和5年(2023年) 2月7日(火) 10時～	
応用化学 (自然科学教育プログラム 自然科学分野)	令和4年(2022年) 8月24日(水) 13時～	令和5年(2023年) 2月7日(火) 13時～	
福祉環境工学建築学 (工学専門プログラム 福祉環境工学建築学分野)	令和4年(2022年) 8月24日(水) 9時～	令和5年(2023年) 2月7日(火) 9時～	
福祉環境工学メカトロニクス (工学専門プログラム 福祉メカトロニクス分野)	令和4年(2022年) 8月24日(水) 15時～	令和5年(2023年) 2月7日(火) 15時～	

※面接試験を受験しなかった場合は、不合格となります。

遅刻による試験室への入室限度時刻は次のとおりです。

- ・面接………受験者の1組目または1人目の面接が始まるまで

9. 試験会場

大分大学理工学部

試験会場への道順は、42pの案内図を参照してください。

10. 合格者発表

日 時	第1次募集	令和4年(2022年) 9月2日(金) 10時
	第2次募集	令和5年(2023年) 2月17日(金) 10時

合格者は、上記の日時に本学ホームページ (<https://www.oita-u.ac.jp/>) に合格者受験番号を掲載するとともに本人に通知します。

なお、電話による合否の照会には応じません。

外国人留学生入試募集要項

1. 入試日程

区 分	第1次募集		第2次募集
	口述型	筆記型	筆記型
出 願 期 間	2022年5月16日（月） ～5月20日（金）	2022年7月19日（火） ～7月26日（火）	2023年1月6日（金） ～1月12日（木）
試 験 日	2022年7月1日（金）	2022年8月23日（火） ～8月24日（水）	2023年2月6日（月） ～2月7日（火）
合 格 者 発 表	2022年9月2日（金）		2023年2月17日（金）

※第2次募集を行う場合は、大分大学ホームページでお知らせします。

2. 募集人員

専 攻	コース	(教育プログラムと分野)	募集人員
工 学	機械エネルギー工学	(工学専門教育プログラム機械エネルギー分野)	若干名
	電気電子工学	(工学専門教育プログラム電気電子工学分野)	
	知能情報システム工学	(工学専門教育プログラム知能情報システム工学分野) (数理科学教育プログラム数理科学分野)	
	応用化学	(工学専門教育プログラム応用化学分野)	
	福祉環境工学建築学	(工学専門教育プログラム福祉環境工学建築学分野)	
	福祉環境工学メカトロニクス	(工学専門教育プログラム福祉メカトロニクス分野)	

3. 出願資格

筆記型

日本国籍を有しないで、次の要件を満たす者。ただし、本学理工学部正規学生の者は除く。

- (1) 日本語が理解できる者
- (2) 次のいずれかに該当する者
 - (a) 外国において、学校教育における12年の課程を修了し、日本の大学を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者
 - (b) 外国において、学校教育における12年の課程を修了し、大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者
 - (c) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
 - (d) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
 - (e) 外国において、学校教育における12年の課程を修了し、本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
 - (f) 本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

注1. (e)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他教育施設の修了者等であっても、個別の入学資格審査により本学大学院への入学資格を認めることができるとしたものです。これにより出願する者は、以下の期限までにあらかじめ学生支援部入試課に照会してください。

注2. (f)に該当する者については、出願前に入学資格の確認をする必要があるため、以下の期限までに学生支援部入試課に照会してください。

照会期限	第1次募集	2022年6月24日(金)
	第2次募集	2022年12月9日(金)

第1次募集口述型

日本国籍を有しないで、次の要件を満たす者。ただし、本学在学中の者は除く。

(1) 日本語が理解できる者

(2) 次のいずれかに該当する者で、合格した場合に入学を確約できる者

(a) 外国において、学校教育における12年の課程を修了し、日本の高等専門学校専攻科を2022年4月以降2023年3月までに修了または修了見込みの者で、高等専門学校及び専攻科習得科目のうち、80点以上に相当する評価が、科目数又は単位数の比率で50%以上の者。ただし、電気電子工学コースのみ60%以上の者。

(b) 外国において、学校教育における12年の課程を修了し、日本の大学を2022年4月以降2023年3月までに卒業または卒業見込みの者で、3年次終了時における修得科目のうち、80点以上の評価が、科目数または単位数の比率で50%以上の者。ただし、電気電子工学コースのみ60%以上の者。

(c) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を2022年4月以降2023年3月までに修了または修了見込みの者で、修得科目（修了見込みの者は出願時に修得済の科目）のうち、80点以上の評価が、科目数または単位数の比率で50%以上の者。ただし、電気電子工学コースのみ60%以上の者。

(d) 外国において、学校教育における16年の課程を2022年4月以降2023年3月までに修了または修了見込みの者で、修得科目（修了見込みの者は出願時に修得済の科目）のうち、80点以上の評価が、科目数または単位数の比率で50%以上の者。ただし、電気電子工学コースのみ60%以上の者。

注. 口述型を出願する場合には、英語能力試験の成績証明書の提出は不要ですが、口述型試験を不合格の判定を受けた場合に筆記型の受験を希望する者は、英語能力試験の成績証明書が必要となります。（福祉環境工学建築学コース及び福祉環境工学メカトロニクスコースを除く）

4. 出願手続

(1) 出願期間

第1次募集	口述型	2022年5月16日(月)～5月20日(金) 必着
	筆記型	2022年7月19日(火)～7月26日(火) 必着
第2次募集	筆記型	2023年1月6日(金)～1月12日(木) 必着

受付時間は、9時から17時までとします。（土、日、祝日を除く）

郵送の場合は、最終日必着とします。

注. 出願を希望する者は、あらかじめ志望するコースの希望する指導教員と研究内容及び試験科目について、相談の上、入学志願書の相談確認欄にチェックをいれて出願してください。

(2) 出願書類等

以下の提出書類を、日本語又は英語（注1）で作成してください。

書 類 名	備 考
入学志願書 履歴書 受験票 合格通知用住所シール	本学所定の用紙 ※あらかじめ志望するコースの希望する指導教員と研究内容について必ず相談の上、入学志願書の相談確認欄にチェックをいれて出願してください。
卒業(修了)証明書又は 卒業(修了)見込証明書	最終出身学校の学校長が作成したもの。
成績証明書	
返信用封筒 (受験票返送用)	本人の郵便番号・住所・氏名を明記し、344円分の切手を貼った本学所定の封筒1枚。（注2）
入学検定料振替 払込受付証明書等 (30,000円)（注3）	<p>以下のいずれかの方法により本学指定口座に振込んでください。手数料は本人負担です。</p> <p>A. 日本国内から検定料を払込む場合</p> <p>①金融機関（郵便局を含む）でお支払いの場合 本学所定の振込用紙を用い、必ず窓口でお支払いください。（ATM不可） お支払い後は「振替払込受付証明書（大学提出用）」を受験票の貼付欄に貼ってください。</p> <p>②コンビニエンスストア（一部）でお支払いの場合 以下のURLから申し込み、受付番号を入手後コンビニエンスストアでお支払いください。 お支払い後は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を受験票の貼付欄に貼ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンからの本学ホームページ（https://www.oita-u.ac.jp） 上部メニュー → 入試情報 → 入学検定料のコンビニ収納 から申し込んでください。 ・携帯電話からの申し込みURL（https://www.oita-u.net/mobile/） ※フィルタリングサービスをご利用の携帯電話からはアクセスできないことがあります。 <p>※手数料は本人負担です。 ※納付した検定料は返還できません。</p>  <p>B. 日本国外から検定料を払込む場合</p> <p>① 「CHG SENDER（払込人負担）」で送金</p> <p>② 送金金額：『検定料30,000円』+『日本の銀行手数料4,000円』+※【現地銀行手数料】</p> <p>③ 【現地銀行手数料】は、現地振込銀行に確認してください。 現地で振込みをする銀行とは別に、現地の別の銀行の手数料がかかる場合があります。</p> <p>④ 以下の要領に従って外国送金してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> a 送金種類：電信送金（Telegraphic Transfer） b 支払方法：通知払（Advise and Pay） c 送金目的：検定料（Application Fee） d 送金先 <ul style="list-style-type: none"> ・銀行名：大分銀行（THE OITA BANK, LTD.） Bank code No:0183 ・支店名：しきど支店（SHIKIDO BRANCH） Branch code No:069 ・口座番号：普通預金 5261880（A/C No.5261880） ・受取人：国立大学法人大分大学学長 北野 正剛 （Oita University President Kitano Seigo） ・銀行住所：〒870-1121 大分市大字鴛野862-2 （862-2 Oshino Oita-shi 870-1121 JAPAN） ・スワフトコード：OITAJPJT ・大分大学住所：700 Dannoharu Oita-shi 870-1192 JAPAN <p>※送金の際、送金人（Remitter）が出願者本人でない場合は、連絡事項（Message）に出願者本人の氏名を記入してください。</p> <p>⑤ 振込み後は、「外国送金依頼書」の写しを受験票下の貼付欄にはがれないように糊付けしてください。</p>

英語能力試験の成績証明書（注4）	筆記型を出願する場合、機械エネルギー工学コース、電気電子工学コース、知能情報システム工学コース及び応用化学コース志願者は提出が必要です。
住民票記載事項証明書	在留資格、在留期間が明記されたもの（発行申請時に申し出が必要） 在留カードまたは外国人登録証明書の写し（裏表とも）でも可 出願時に提出できない者は、パスボードの写し（顔写真があるページ）を提出し、入学時まで本証明書を提出してください。

（注1）英語文で作成した場合は、和訳を必ず添付してください。

（注2）受信場所が外国の場合は、国際返信切手券4枚を同封してください。

（注3）国費留学生（日本政府から奨学金を支給されている者）は、検定料を免除します。

（注4）英語能力試験の成績証明書については、試験日の2年前から出願までの間に受験した以下のいずれかの英語能力試験の成績証明書（主催者等の証明印のあるもの）を提出してください。団体特別受験制度（カレッジTOEICもこれに含まれます）で受験した場合は Score Sheet（コピー不可）を提出してください。Score Sheet の原本は複写後、受験票に同封して返却します。なお、以下の3種類の英語能力試験科目の複数を受験した場合は、各自の判断で有利と思われるものを1つ選択して提出してください。

- ・ TOEIC®L&R (Listening & Reading Test)
- ・ TOEIC®L&R IP (Listening & Reading Test Institutional Program)
- ・ TOEFL®iBT

（3）出願方法

入学志願者は、必要書類等を一括し、所定の期間内に提出してください。郵送の場合は、本学所定の封筒を用い、書留速達にしてください。

（4）提出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
大分大学学生支援部入試課（TEL 097-554-7006）

（5）受験票の交付

提出書類を受理したときは、受験票を送付します。

5. 選抜方法

入学者の選抜は、第1次募集は口述型又は筆記型、第2次募集は筆記型によって行います。

第1次募集

<口述型>

①受験資格の決定

受験資格の決定は、出願書類によって行います。なお、志願者のうち口述型の有資格者とならなかった者は、筆記型のみ受験することができます。その際、出願書類の再提出及び入学検定料の再徴収は行いません。

②受験資格結果通知

志願者には、2022年6月10日（金）に受験資格結果通知及び受験票を本人宛に発送します。

③入学者の選抜

入学者の選抜は、専門基礎学力に関する口述試験による学力検査及び出願書類審査により行います。

④口述型判定通知

専門基礎学力に関する口述試験による学力検査の判定通知は、2022年7月15日（金）に本人宛に発送します（HP掲載等を行いません）。なお、不合格の判定を受けた場合、筆記型を受験することができます。その際、出願書類の再提出及び入学検定料の再徴収は行いません。

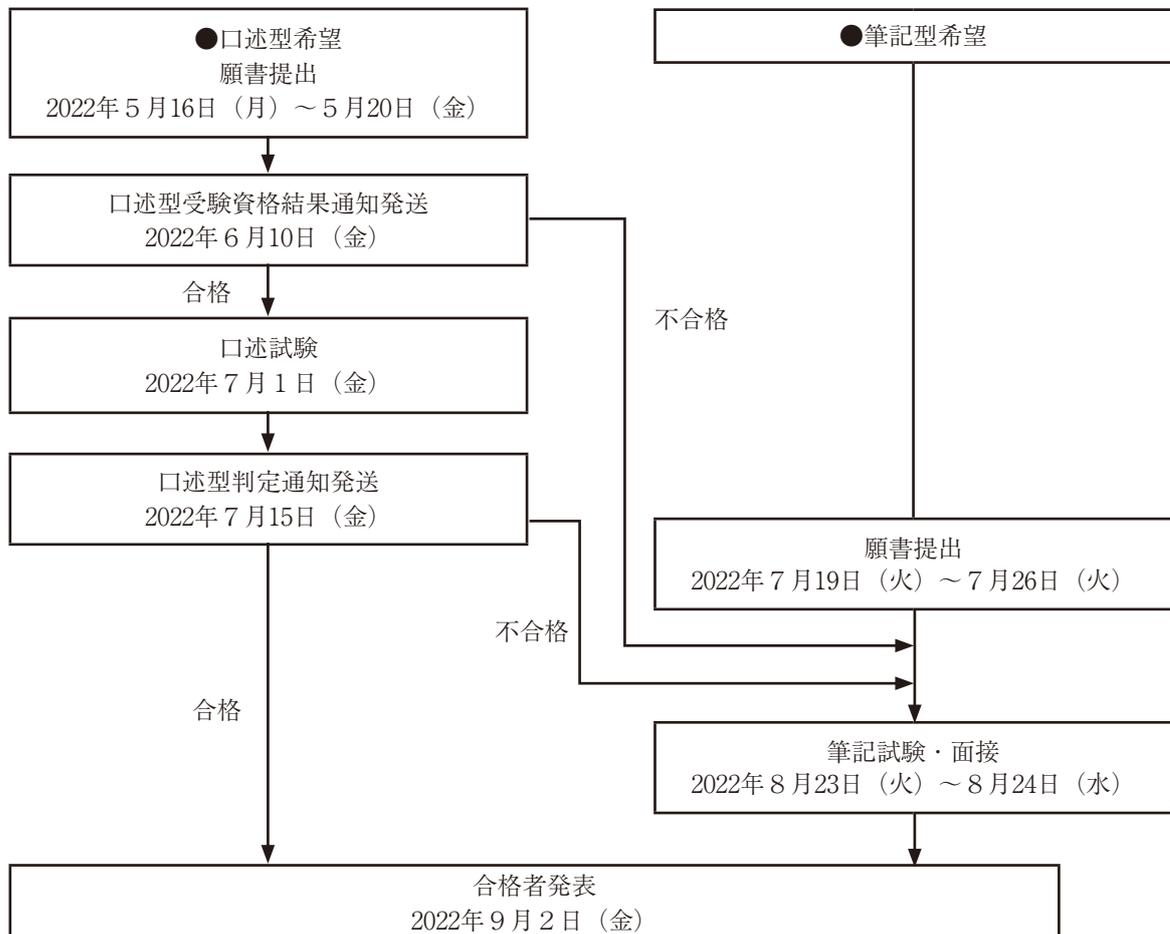
第1次募集・第2次募集

<筆記型>

入学者の選抜は、学力検査、面接及び成績証明書等の結果を総合して行います。

第1次募集

口述型と筆記型の手順



6. 選抜日時及び試験科目

各コースに必要な試験科目を受験しなかった場合は、不合格となります。

遅刻による試験室への入室限度時刻は次のとおりです。

- ・筆記試験……試験開始後20分
- ・口述試験・面接……受験者の1組目または1人目の面接が始まるまで

<口述型>

期日	試験科目	時間
7月1日(金)	専門基礎学力に関する口述試験	10時～

各コースの口述試験内容

※専門科目とは志望する教育研究分野に関連した科目を指します。

コース・プログラム	試験内容
機械エネルギー工学 (工学専門教育プログラム機械エネルギー分野)	専門科目、卒業研究、入学後の研究計画及び成績証明書の内容等に関する口述試験
電気電子工学 (工学専門教育プログラム電気電子工学分野)	専門科目、卒業研究及び入学後の研究計画に関する口述試験
知能情報システム工学 (工学専門教育プログラム知能情報システム工学分野) (数理科学教育プログラム数理科学分野)	専門科目、卒業研究及び入学後の研究計画等に関する口述試験
応用化学 (工学専門教育プログラム応用化学分野)	専門科目、卒業研究及び入学後の研究計画に関する口述試験
福祉環境工学建築学 (工学専門教育プログラム福祉環境工学建築学分野)	専門科目、卒業研究及び入学後の研究計画に関する口述試験
福祉環境工学メカトロニクス (工学専門教育プログラム福祉メカトロニクス分野)	専門科目、卒業研究、入学後の研究計画及び成績証明書の内容等に関する口述試験

<筆記型>

【機械エネルギー工学コース(工学専門教育プログラム機械エネルギー分野)】

日付		時間	専門科目・面接	備考
第1次	第2次			
8月23日(火)	2月6日(月)	10:00～12:00	流体工学、熱力学	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
		13:00～15:00	材料力学、機械力学	
8月24日(水)	2月7日(火)	13:00～	面接	

【電気電子工学コース(工学専門教育プログラム電気電子工学分野)】

日付		時間	専門科目・面接
第1次	第2次		
8月23日(火)	2月6日(月)	10:00～11:20	電気電子数学 (線形代数、多変数関数の微分・積分、微分方程式、ベクトル解析、複素解析、フーリエ解析、ラプラス変換、確率統計の基礎より出題)
		13:00～14:30	電磁気学
		15:00～16:30	電気回路
8月24日(水)	2月7日(火)	10:00～11:20	電子回路
		13:00～	面接

【知能情報システム工学コース（工学専門教育プログラム知能情報システム工学分野）】

日付		時間	専門科目・面接
第1次	第2次		
8月23日（火）	2月6日（月）	10：00～12：00	情報工学 （計算機工学、アルゴリズム論、デジタル回路、音メディア処理、プログラミング、画像処理、情報ネットワークの7分野中から4分野を選択） ※選択する4分野を志願書に以下の要領で記入してください。出願後の受験分野の変更はできません。 記載例：①情報工学（計算機工学） …………… ④情報工学（アルゴリズム論）
		13：00～14：00	基礎数学
8月24日（水）	2月7日（火）	10：00～	面接

※第2次募集では、基礎数学は実施しません。

【知能情報システム工学コース（数理科学教育プログラム数理科学分野）】

日付		時間	専門科目・面接
第1次	第2次		
8月23日（火）	2月6日（月）	10：00～11：00	数理科学 （代数学、解析学、幾何学、応用数学、離散数学、統計科学の中から1科目を選択） ※選択する1科目を志願書に以下の要領で記入してください。出願後の受験科目の変更はできません。 記載例：数理科学（解析学）
		13：00～14：00	基礎数学
8月24日（水）	2月7日（火）	10：00～	面接

※第2次募集では、基礎数学は実施しません。

【応用化学コース（工学専門教育プログラム応用化学分野）】

日付		時間	専門科目・面接	備考
第1次	第2次			
8月23日（火）	2月6日（月）	① 10：00～12：00	「無機化学、有機化学、物理化学、分析化学、生物化学、化学工学、高分子化学」の中から4科目選択。ただし、「無機化学、有機化学、物理化学」から2科目以上を含む ※選択する4科目を志願書に記入してください。出願後の受験科目の変更はできません。 ※①、②の2回とも、志願書に記入した4科目すべてを解答してください。	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
		② 13：30～15：30		
8月24日（水）	2月7日（火）	10：00～	面接	

【福祉環境工学建築学コース（工学専門教育プログラム福祉環境工学建築学分野）】

日付		時間	専門科目・面接	備考
第1次	第2次			
8月23日（火）	2月6日（月）	10：00～12：00	日本語、英語	辞書（電子辞書を含む）の持込み可
		14：00～16：00	建築構造学、建築材料学、建築環境学、建築計画・都市計画の中から1科目選択	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
8月24日（水）	2月7日（火）	9：00～	面接	

【福祉環境工学メカトロニクスコース（工学専門教育プログラム福祉メカトロニクス分野）】

日付		時間	専門科目・面接	備考
第1次	第2次			
8月23日（火）	2月6日（月）	10：00～12：00	日本語、英語	辞書（電子辞書を含む）の持込み可
		13：00～15：00	機械工学、電気工学のいずれか1科目を選択。 ※出願後の受験科目の変更はできません。	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
8月24日（水）	2月7日（火）	15：00～	面接	

7. 試験会場

大分大学理工学部

試験会場への道順は、42pの案内図を参照してください。

8. 合格者発表

日 時	第1次募集	2022年9月2日（金）10時
	第2次募集	2023年2月17日（金）10時

合格者は、上記の日時に本学ホームページ（<https://www.oita-u.ac.jp/>）に合格者受験番号を掲載するとともに本人に通知します。

なお、電話による可否の照会には応じません。

1. Entrance Examination Schedule

	First Recruitment		Second Recruitment
	Oral Exam Selection	Written Exam Selection	Written Exam Selection
Application Period	May 16 (Mon), 2022 – May 20 (Fri), 2022	July 19 (Tue), 2022 – July 26 (Tue), 2022	January 6 (Fri), 2023 – January 12 (Thu), 2023
Examination Date	July 1 (Fri), 2022	August 23 (Tue), 2022 – August 24 (Wed), 2022	February 6 (Mon), 2023 – February 7 (Tue), 2023
Announcement of Results	September 2 (Fri), 2022		February 17 (Fri), 2023

※Second recruitment will be announced on the Oita University website (<https://www.oita-u.ac.jp/>) .

2. Admission Quota

Department	Course	Number to be Admitted
Engineering	Mechanical and Energy Engineering (Mechanical and Energy Engineering Program) Electrical and Electronic Engineering (Electrical and Electronic Engineering Program) Computer Science and Intelligent Systems (Computer Science and Intelligent Systems Program) Computer Science and Intelligent Systems (Mathematical Sciences Program) Applied Chemistry (Applied Chemistry Program) Architecture (Architecture Program) Mechatronics (Mechatronics Program)	a small number of applicants

3. Application Eligibility

Written Exam Selection

Applicants (except for full-time students at the Faculty of Science and Technology, Oita University) must have non-Japanese nationality and meet the following requirements:

- (1) Adequate proficiency in Japanese
- (2) One of (a), (b), (c), (d), (e) and (f) below :
 - (a) Persons who completed 12 years of school education in a foreign country and have graduated, or are expected to graduate by the end of March 2023, from a college or university in Japan.
 - (b) Persons who have completed 12 years of school education in a foreign country and have been awarded, or are expected to be awarded by the end of March 2023, a bachelor's degree by National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education (NIAD-QE) in Japan.
 - (c) Persons who have completed, or are expected to complete by the end of March 2023, 16 years of school curriculum of a foreign country by taking a correspondence course of that country in Japan.
 - (d) Persons who have completed, or are expected to complete by the end of March 2023, 16 years of school education or the equivalent in a foreign country.
 - (e) Persons who have completed 12 years of school education in a foreign country and will be at least 22 years of age by March 2023, as well as are recognized through screening of admission eligibility by the Graduate School of Engineering, Oita University as having academic ability equivalent to or higher than that of a person who has a bachelor's degree.
 - (f) Persons who are recognized by the Graduate School of Engineering, Oita University as having academic ability equivalent to or higher than that of a person who has a bachelor's degree.

Notes :

1. The item (e) is aimed to enable graduates from junior college, national institute of technology (KOSEN), specialized training college (SENSHU GAKKO) or miscellaneous school (KAKUSHU GAKKO) to be recognized as having admission eligibility when they pass the individual screening by the Graduate School of Engineering. Applicants who hope to meet this criterion need to contact the Entrance Examination Division at Oita University by the following deadline date.
2. As regards the item (f), inquiries about your admission eligibility must be made to the Entrance Examination Division at Oita University by the following deadline date.

Inquiry Deadline	First Recruitment	June 24(Fri), 2022
	Second Recruitment	December 9 (Fri), 2022

Oral Exam Selection (Only First Recruitment)

Applicants (except for full-time students at Oita University) must have non-Japanese nationality and meet the following requirements:

(1) Adequate proficiency in Japanese.

(2) One of (a), (b), (c) and (d) below :

(a) Academic Background: Completion of 12 years of school education in a foreign country and completion, or expected completion between April 1, 2022 and March 31, 2023, of a national institute of technology (KOSEN) in Japan.

Grade Condition: The percentage of subjects or credits with a score of 80 points or more (out of 100) is 50% or more out of all completed subjects or acquired credits at a national institute of technology and its advanced course. The percentage is 60% or more for applicants for the Electrical and Electronic Engineering Course.

(b) Academic Background: Completion of 12 years of school education in a foreign country and graduation, or expected graduation between April 1, 2022 and March 31, 2023, from a university in Japan.

Grade Condition: The percentage of subjects or credits with a score of 80 points or more (out of 100) is 50% or more out of all completed subjects or acquired credits by the end of the third year. The percentage is 60% or more for applicants for the Electrical and Electronic Engineering Course.

(c) Academic Background: Completion, or expected completion between April 1, 2022 and March 31, 2023, of 16 years of school curriculum of a foreign country by taking a correspondence course of that country in Japan.

Grade Condition: The percentage of subjects or credits with a score of 80 points or more (out of 100) is 50% or more out of all completed subjects or acquired credits. The percentage is 60% or more for applicants for the Electrical and Electronic Engineering Course.

(d) Academic Background: Completion, or expected completion between April 1, 2022 and March 31, 2023, of 16 years of school education in a foreign country.

Grade Condition: The percentage of subjects or credits with a score of 80 points or more (out of 100) is 50% or more out of all completed subjects or acquired credits. The percentage is 60% or more for applicants for the Electrical and Electronic Engineering Course.

Note : Applicants of the Oral Exam Selection do not need to submit a Certificate of English Proficiency, but when they apply for the Written Exam Selection after failing the oral examination, they will need it, except for applicants for the Architecture Course or the Mechatronics Course.

4. Application Procedure

(1) Application Period

Application forms must be submitted to the Entrance Examination Division during the following application period.

First Recruitment	Oral Exam Selection	May 16 (Mon), 2022 – Must Arrive by May 20 (Fri), 2022
	Written Exam Selection	July 19 (Tue), 2022 – Must Arrive by July 26 (Tue), 2022
Second Recruitment	Written Exam Selection	January 6 (Fri), 2023 – Must Arrive by January 12 (Thu), 2023

The office is open from 9 : 00 to 17 : 00 on weekdays.

Application by mail must arrive by the last day of the application period.

Note : If you wish to apply, be sure to consult in advance with a preferred supervisor in your major of choice about your research plans and the subjects of the examination. And check the confirmation box on the Application for Admission.

(2) Application Documents

The following documents written in either Japanese or English (See Note 1) should be submitted:

Application Form Personal History Examination Admission Card Address Seal for Notices of Acceptance	Fill in the prescribed forms. If you wish to apply, be sure to consult in advance with the preferred supervisor in your major of choice about your research plans. And check the box for confirmation.
Graduation Certificate Academic Transcripts	Official certificates issued by the college/university attended
Self-Addressed, Stamped Envelope (to be used to send your Examination Admission Card)	Write down your name, address and postcode (zip code) clearly and stick ¥344 worth of stamps on the prescribed envelope. See Note 2.
A Receipt of the Application Fee (¥30,000) See Note 3.	<p>There are two ways of paying the application fee into the account designated by the university (Each applicant has to pay a fixed commission fee as well.) :</p> <p>A. Payment within Japan</p> <p>(1) Paying at a financial institution (including the post office) Please always pay at the teller by using the university's prescribed deposit slip. (Do not use an ATM.) After making the payment, please attach the "Proof of Payment (for Submission to the University)" to the corresponding column on the examination admission card.</p> <p>(2) Paying at a convenience store (available at selected stores only) Request an acceptance code from the URL below and pay at a convenience store. After making the payment, please attach the "Proof of Payment (Convenience Store Receipt)" to the corresponding column on the examination admission card.</p> <p>- To request the code from a PC, visit the university website (URL: https://www.oita-u.ac.jp/) and go to: Top (in Japanese) → 入試情報 → 入学検定料のコンビニ収納</p> <p>- To request the code from a mobile phone, visit the URL: https://www.oita-u.net/mobile/ This website cannot be accessed by mobile phones that use a filtering service.</p> <p>* You are responsible for paying the handling charges. * Application fee paid cannot be refunded.</p> 

	<p>B. Payment from Overseas</p> <p>① All bank charges must be paid by the applicant.</p> <p>② Amount to transfer: (¥30,000 application fee) + (¥4,000 Japanese bank handling charges) + * (local bank handling charges)</p> <p>③ Please verify the local bank handling charges with your local transferring bank. Some local banks may charge separate handling charges.</p> <p>④ Give the following information to your bank:</p> <p>a kind of remittance : Telegraphic Transfer b method of payment : Advise and Pay c purpose of payment : Application Fee d receiver</p> <p>· bank name : THE OITA BANK, LTD. Bank code No.0183 · branch name : SHIKIDO BRANCH Branch code No.069 · account number : A/C No. 5261880 · account holder : Oita University President Kitano Seigo · bank address : 862-2 Oshino, Oita-shi 870-1121, JAPAN · swift code : OITAJPJT · university address : 700 Dannoharu, Oita-shi 870-1192, JAPAN</p> <p>* If the remitter is not the applicant, write the name of the applicant in the message column.</p> <p>⑤ Stick the copy of the Remittance Application Form on the space allotted below the Examination Admission Card.</p>
Certificate of English Proficiency See Note 4.	Only necessary for the Written Exam Selection to the following courses: Course of Mechanical and Energy Engineering Course of Electrical and Electronic Engineering Course of Computer Science and Intelligent Systems Course of Applied Chemistry
Certificate of Items Stated in Resident Register	One original copy which includes visa status and period of permitted residence (you must request that this information be shown on the Card when you get it issued). A photocopy (both sides) of your Resident Card or Foreign Resident Registration Card is also acceptable. If you cannot submit any of these three at the time of application, submit a photocopy of your passport (the page with your photo) instead, and then submit any certificate by the time of enrollment.

Note 1. Documents written in English are accepted. Japanese translation must be attached to them.

Note 2. Applicants who will receive the return envelope abroad have to enclose 4 International Reply Coupons for return postage.

Note 3. Foreign students supported by a scholarship from the Japanese Government are exempt from the application fee.

Note 4. The Certificate can only be valid when officially stamped by the testing center. The test must have been taken within two years as of the date of application. The acceptable tests are: TOEIC®L&R (Listening & Reading Test), TOEIC®L&R IP (Listening & Reading Test Institutional Program), TOEFL®iBT. Send the best score, if taken more than one test. The group IP tests including “College TOEIC” are acceptable only if the original score sheet is sent in. (The submitted original sheet will be returned to the applicant together with the examination admission card.)

(3) Application

All the required documents are to be submitted within the given period of time.

When posting them, every applicant has to use the prescribed envelope and send it by registered special delivery.

(4) Mailing Address

Entrance Examination Division, Oita University
700 Dannoharu, Oita 870-1192, Japan (TEL +81- (0) 97-554-7006)

(5) Delivery of Examination Admission Card

On receipt of the required documents, the Examination Admission Card will be mailed to the applicant.

5. Screening:

The method of admission screening is the written exam selection or the oral exam selection for the first recruitment, and the written exam selection for the second recruitment.

First Recruitment

[Oral Exam Selection]

(1) Screening for Qualifications

The screening for qualifications will be carried out through the application documents. If applicants are rejected, they can apply for written exam selection. In that case, they do not need to resubmit their application documents or pay application fee again.

(2) Announcement of Screening Results of qualifications

The results of screening for qualifications will be dispatched to applicants on June 10, 2022.

(3) Screening for Admission

The Screening for admission will be made on the basis of the results of the oral examination and the submitted documents.

(4) Announcement of Results of Oral Exam Selection

The results of oral exam selection will be dispatched to applicants on July 15, 2022 (the results will not be posted on the university website). If they fail the oral exam selection, they can apply for the written exam selection. In this case, they do not need to resubmit their application documents or pay application fee again.

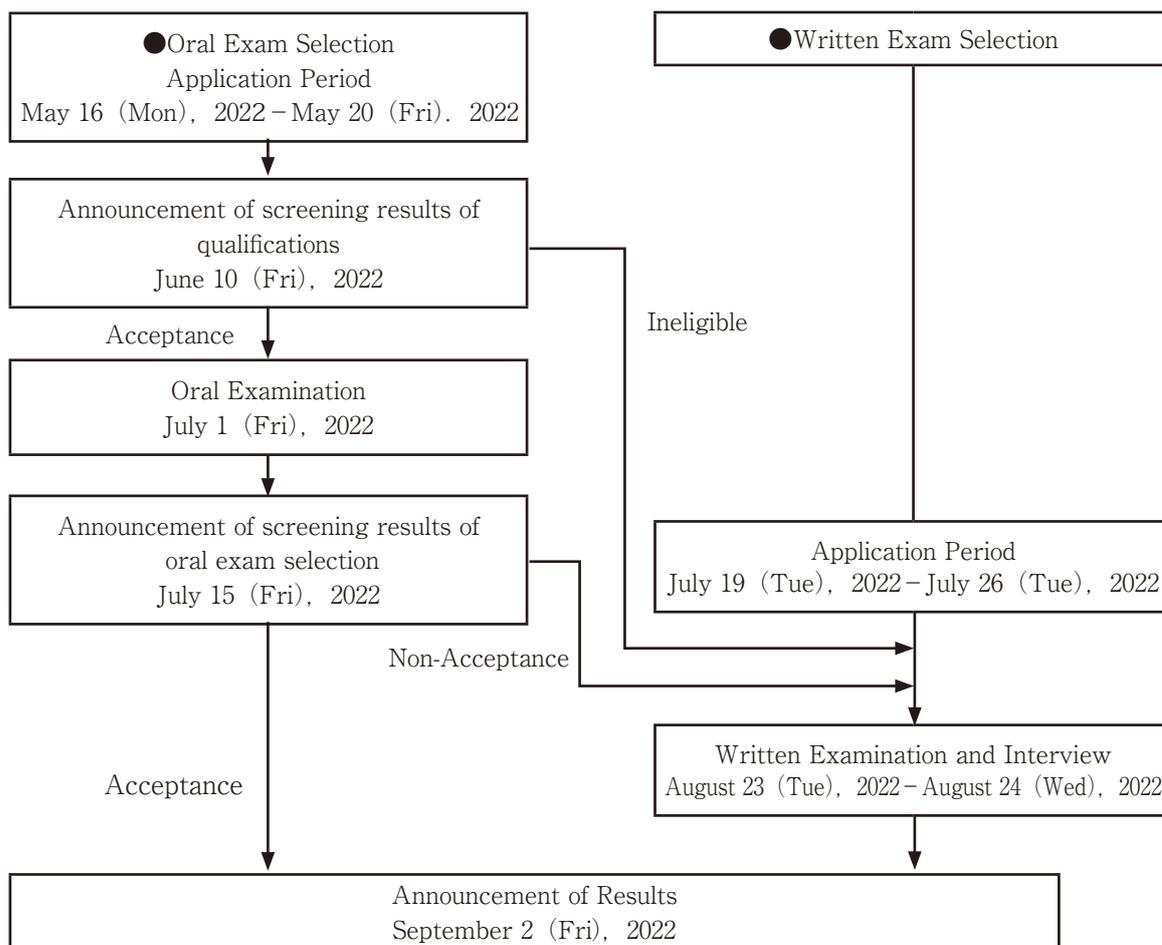
First and Second Recruitment

[Written Exam Selection]

The screening for admission will be made on the basis of the written examination, the interview, and the submitted documents.

First Recruitment

Screening Procedure



6. Examination Subjects and Time:

Applicants should take exams for all the required subjects. On failure to do so, they will be rejected.

Time of Entering the Examination Room

Written Exam: Applicants are not allowed to enter the room after 20 minutes of the examination start time.

Interview, Oral Exam: Applicants are not allowed to enter the room once the examination of first individual or group starts.

<Oral Exam Selection>

Date	Subject	Time
July 1 (Fri)	Oral Examination on basic and professional skills	10 : 00 –

Details of Oral Examination

Note: “Major subjects” refers to the subjects related to the choice course in the following table.

Course (Program)	Details
Mechanical and Energy Engineering (Mechanical and Energy Engineering Program)	Oral examination about major subjects, graduation work, research plan after entrance and details of academic transcript
Electrical and Electronic Engineering (Electrical and Electronic Engineering Program)	Oral examination about major subjects, graduation work and research plan after entrance
Computer Science and Intelligent Systems (Computer Science and Intelligent Systems Program) (Mathematical Sciences Program)	Oral examination about major subjects, graduation work and research plan after entrance
Applied Chemistry (Applied Chemistry Program)	Oral examination about major subjects, graduation work and research plan after entrance
Architecture (Architecture Program)	Oral examination about major subjects, graduation work and research plan after entrance
Mechatronics (Mechatronics Program)	Oral examination about major subjects, graduation work, research plan after entrance and details of academic transcript

<Written Exam Selection>

【Mechanical and Energy Engineering (Mechanical and Energy Engineering Program)】

Date		Time	Major Subjects and Interview	Note
1 st	2 st			
Aug. 23 (Tue), 2022	Feb. 6 (Mon), 2023	10 : 00 – 12 : 00	Fluid Mechanics Thermodynamics	Applicants are allowed to use an electronic calculator which has simple function capabilities but does not have programming capabilities.
		13 : 00 – 15 : 00	Strength of Materials; Dynamics of Machinery	
Aug. 24 (Wed), 2022	Feb. 7 (Tue), 2023	13 : 00 –	Interview	

【Electrical and Electronic Engineering (Electrical and Electronic Engineering Program)】

Date		Time	Major Subjects and Interview
1 st	2 st		
Aug. 23 (Tue), 2022	Feb. 6 (Mon), 2023	10 : 00 – 11 : 20	Mathematics for Electrical and Electronic Engineering (Linear Algebra, Multivariable Calculus, Differential Equation, Vector Calculus, Complex Analysis, Fourier Analysis, Laplace Transform, Fundamentals of Probability and Statistics)
		13 : 00 – 14 : 30	Electromagnetics
		15 : 00 – 16 : 30	Electrical Circuits
Aug. 24 (Wed), 2022	Feb. 7 (Tue), 2023	10 : 00 – 11 : 20	Electronic Circuits
		13 : 00 –	Interview

【Computer Science and Intelligent Systems (Computer Science and Intelligent Systems Program)】

Date		Time	Major Subjects and Interview
1 st	2 st		
Aug. 23 (Tue), 2022	Feb. 6 (Mon), 2023	10 : 00 – 12 : 00	<p>Computer and Information Science Select FOUR out of the following seven fields: Computer Architecture; Computer Algorithms; Digital Circuits; Audio Media Processing; Programming; Image Processing; Computer Network.</p> <ul style="list-style-type: none"> • Applicants must specify four fields in Computer and Information Science in the application form. The selected fields at the submission of the application form must not be altered. • Write the subject name and field with parentheses: For example, <ul style="list-style-type: none"> ① Computer and Information Science (Computer Architecture) ... ④ Computer and Information Science (Computer Algorithms)
		13 : 00 – 14 : 00	Basic Mathematics
Aug. 24 (Wed), 2022	Feb. 7 (Tue), 2023	10 : 00 –	Interview

※Basic Mathematics will not be offered in the Second Recruitment.

【Computer Science and Intelligent Systems (Mathematical Sciences Program)】

Date		Time	Major Subjects and Interview
1 st	2 st		
Aug. 23 (Tue), 2022	Feb. 6 (Mon), 2023	10 : 00 – 11 : 00	<p>Mathematical Science Select ONE out of the following six fields: Algebra; Analysis; Geometry; Applied Mathematics; Discrete Mathematics; Statistical Science.</p> <ul style="list-style-type: none"> • Applicants must specify one field in Mathematical Science in the application form. The selected field at the submission of the application form must not be altered. • Write the subject name and field with parentheses: For example, <ul style="list-style-type: none"> ① Mathematical Science (Geometry)
		13 : 00 – 14 : 00	Basic Mathematics
Aug. 24 (Wed), 2022	Feb. 7 (Tue), 2023	10 : 00 –	Interview

※Basic Mathematics will not be offered in the Second Recruitment.

【Applied Chemistry (Applied Chemistry Program)】

Date		Time	Major Subjects and Interview	Note
1 st	2 st			
Aug. 23 (Tue), 2022	Feb. 6 (Mon), 2023	① 10 : 00 – 12 : 00	Select FOUR out of the following seven subjects: Inorganic Chemistry; Organic Chemistry; Physical Chemistry; Analytical Chemistry; Biochemistry; Chemical Engineering; Polymer Chemistry. The selected four subjects should include at least TWO out of Inorganic Chemistry, Organic Chemistry, and Physical Chemistry.	Applicants are allowed to use an electronic calculator which has simple function capabilities but does not have programming capabilities.
		② 13 : 30 – 15 : 30	The selected four subjects at the submission of the application form must not be altered. Applicants have to answer the same four subjects at both rounds: ① (10:00 – 12:00) and ② (13:30 – 15:30).	
Aug. 24 (Wed), 2022	Feb. 7 (Tue), 2023	10 : 00 –	Interview	

【Architecture (Architecture Program)】

Date		Time	Major Subjects and Interview	Note
1 st	2 st			
Aug. 23 (Tue), 2022	Feb. 6 (Mon), 2023	10 : 00 – 12 : 00	Japanese and English	Applicants are allowed to use dictionaries (including electronic ones).
Aug. 24 (Wed), 2022	Feb. 7 (Tue), 2023	14 : 00 – 16 : 00	Select ONE out of the following four subjects: Structural Engineering; Building Materials; Architectural Environmental Engineering; Architectural Planning & City Planning.	Applicants are allowed to use an electronic calculator which has simple function capabilities but does not have programming capabilities.
		9 : 00 –	Interview	

【Mechatronics (Mechatronics Program)】

Date		Time	Major Subjects and Interview	Note
1st	2st			
Aug. 23 (Tue), 2022	Feb. 6 (Mon), 2023	10 : 00 – 12 : 00	Japanese and English	Applicants are allowed to use dictionaries (including electronic ones).
		13 : 00 – 15 : 00	Select ONE out of the following two subjects: Mechanical Engineering; Electrical Engineering.	Applicants are allowed to use an electronic calculator which has simple function capabilities but does not have programming capabilities.
Aug. 24 (Wed), 2022	Feb. 7 (Tue), 2023	15 : 00 –	Interview	

7. Examination Venue

Faculty of Science and Technology, Oita University
(See the guide map on page 42.)

8. Announcement of Results:

Date and Time	First Recruitment	10:00, September 2 (Fri), 2022
	Second Recruitment	10:00, February 17 (Fri), 2023

The results of screening will be posted on the Oita University website (<https://www.oita-u.ac.jp/>).
Successful candidates will also be sent a letter of acceptance by postal mail.
Telephone inquiries regarding results will not be accepted under any circumstances.

共通項目

1. 障がいのある者等の事前相談について

本学へ入学を志願する者のうち、障がいのある者等で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、以下の期限までに、次の事項を記載して（様式任意）、医師の診断書を添え本学学生支援部入試課に提出してください。

- ・障がいの種類・程度
- ・受験の際に特別な配慮を希望する事項
- ・修学の際に特別な配慮を希望する事項
- ・日常生活の状況及びその他参考となる事項

提出期限	第1次募集	口述型	令和4年（2022年）4月28日（木）
		筆記型	令和4年（2022年）6月24日（金）
	第2次募集	筆記型	令和4年（2022年）12月9日（金）

2. 入学手続

入学手続きは3月中旬に行う予定です。合格者には2月上旬に入学手続きに必要な案内を送付します。なお、在職のまま入学される方は、入学手続き時に勤務先の入学承諾書を提出していただきます。

3. 入学料及び授業料

入学料 282,000円

授業料 535,800円（前期分 267,900円 後期分 267,900円）

- （1）入学料については、免除・徴収猶予の制度が、授業料については免除の制度があります。免除・徴収猶予の申請は、入学手続期間に行う必要がありますので、詳細については、学生・留学生支援課奨学支援係（TEL 097-554-7386）までお問い合わせください。
- （2）入学料、授業料は改定の可能性があります。在学中に授業料改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。
- （3）納付した入学料は返還できません。
- （4）国費外国人留学生については、納付する必要はありません。
- （5）入学料免除・徴収猶予を申請された方で、入学手続完了後に入学を辞退した場合には、直ちに入学料を納付しなければなりません。

4. 注意事項

- （1）入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律及び国立大学法人大分大学個人情報保護ポリシーに基づき、入学者選抜に係る業務・統計処理などの付随する業務以外には利用しません。ただし、入学料・授業料免除（猶予）及び奨学金を申請した者にあつては、選考資料として利用します。
- （2）出願手続後は、書類の記載変更は認めません。
- （3）納付した検定料は、いかなる理由があつても還付しません。
- （4）記載事項に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- （5）最初に受験する科目の試験開始時刻の15分前までに各試験室に入室してください。
- （6）災害に関する特別措置（入学検定料等）につきましては、本学ホームページ（<https://www.oita-u.ac.jp/>）でお知らせします。

5. その他

社会人入学者等について、長期履修制度を認めています。

長期履修制度とは、標準修業年限（2年）を超えて、4年以内の期間で計画的に教育課程を履修し修了することができる制度です。この間の授業料は、履修期間に応じて按分することとしています。申請は、入学手続き時です。

Information for all Applicants

1. Prior Arrangement with Physically Handicapped Applicants or Other Applicants with Disabilities

Special consideration will, if possible, be given to the applicants with difficulties in sitting for the entrance examination or in attending lectures at the university. The persons in question ought to submit a medical certificate (in Japanese or English)* that specifies the following (a), (b), (c) and (d) to the Entrance Examination Division, Oita University.

- (a) type of disability and handicap level
- (b) special support needed to sit for the entrance examination
- (c) special support needed to attend lectures at the university
- (d) obstacles in daily life and other problems

Submission Deadline	First Recruitment	Oral Exam Selection	April 28 (Tue), 2022
		Written Exam Selection	June 24 (Fri), 2022
	Second Recruitment	Written Exam Selection	December 9 (Fri), 2022

* The form is not fixed.

2. Enrollment Procedure

The enrollment procedure is expected to take place in mid-March. Successful candidates will receive a guide to school enrollment in early February. Those who will continue the current job after admission are required to submit a letter of approval by their employer at the time of enrollment procedure.

3. Entrance Procedures

(1) Documents to be Submitted

Each of the successful applicants is required to submit several documents including a written guarantee, and to pay admission fees, etc. (For further details see the "Admission Guidance Pamphlet" enclosed with an acceptance letter.)

(2) Payment of Fees

Admission fee ¥282,000

Tuition ¥535,800 annually

¥267,900 for the first semester

¥267,900 for the second semester

1. Exemptions or deferred payment can be availed for the payment of admission fee and tuition. Application procedures must be commenced prior to paying for admission fee and tuition. For details, please contact the International and Student Support Division's Scholarship Section (TEL +81-(0) 97-554-7386).
2. Admission fee and tuition are subject to change. If tuition is revised while you are enrolled, the new rate of tuition shall apply.
3. Fees paid cannot be refunded.
4. Japanese Government Scholarship Students are exempt from the payment.
5. Those who apply for the admission fee exemptions or deferred payments and decline admission after admission procedure must pay for admission fee without delay.

4. Notes:

- (1) In accordance with the Act for Protection of Personal Data Held by Administrative Organs and with the Oita University's Policy on Protection of Personal Data, the personal data written in the submitted documents will be used only as materials for entrance examination affairs including

screenings of applicants for scholarships and for exemption from the admission fee and/or the tuition (or for postponement of payment of them).

- (2) Applicants are not to rewrite the contents of submitted documents after completing application procedure.
- (3) The application fee is not refundable in any case.
- (4) If false descriptions are found out in the submitted documents, admission to the university will be revoked at any time.
- (5) Applicants are to enter their designated examination rooms by 15 minutes before their first examination starts.
- (6) Information regarding special considerations related to a natural disaster (concerning application fee, etc.) shall be posted on the university website (<https://www.oita-u.ac.jp/>).

5. Other

Working adult students can take advantage of the Long-Term Study System, where they can complete their program by extending the study duration from the standard period of 2 years up to 4 years. The tuition fees will be prorated according to the length of study years. The application should be made at the time of enrollment procedure.

工学研究科博士前期課程案内

工学研究科博士前期課程は、学部における一般的及び専門的教養を基礎として、広い視野に立って工学のコース分野を研究し、高度な学識と研究能力を養うものです。修業年限は2年で、各コース所定科目について所定の単位を修得し、かつ、修士論文の審査及び最終試験に合格した者には、修士（工学）の学位が授与されます。

1. コースの概要

〈機械エネルギー工学コース（工学専門教育プログラム機械エネルギー分野）〉

複雑化・高度化した現在、科学技術は、従来の機械工学・電気工学といった縦割りの学問形態のみでは対応困難となっています。本コースでは、専門領域の知識のみならず、それら枠組みを越えて幅広く問題を捕らえる視野をもった人材の養成を目指します。

このため、学生は、当初から各講座の研究室に属して、担当教員の指導のもとに専門領域の勉学研究を行うとともに、機械的・電氣的領域を中心として他の関連領域を身に付けるよう配慮されています。

〈電気電子工学コース（工学専門教育プログラム電気電子工学分野）〉

学部で修得した専門的知識及び技術を基礎として、電気電子工学の分野で指導的な役割を果たす創造性豊かな研究者及び技術者の育成を目的としています。

このため、電気電子工学全般にわたる広い知識を身につけ、より精密な学識と研究及び研究指導能力を養うことに重点を置き、電気電子工学の分野に必要な授業科目が選択できるよう配慮しています。また学生は、制御コミュニケーション、電子デバイス工学、電磁ダイナミクス及び電子情報システム工学のいずれかの講座に属し、担当教員の指導により社会的要求に応え得る能力を身に付けるようになっています。

〈知能情報システム工学コース（工学専門教育プログラム知能情報システム工学分野）〉

近年、情報処理システムは、スーパーコンピュータに見られる高速処理、学術情報システムに見られる大量処理、認知科学や人工知能に見られる知的処理等、急速に複雑かつ高度化が進みつつあります。

本コースは、これらの進展に対処するため、基礎情報学、計算機工学、知識科学等にわたる高度の研究教育を行い、時代の要請する専門技術者、研究者及び教育者を養成することを目的としています。

〈知能情報システム工学コース（数理科学教育プログラム数理科学分野）〉

高度に発展した科学技術を支える数理科学分野の知識や論理的思考能力をもち、新たな課題の探求・発見・解決ができる研究者および教育者の育成を目的としたカリキュラムが用意されています。加えて、専門分野に分かれた学位論文作成のための研究活動では、問題解決のための論理構築能力・科学的分析力・創造的発想力が養われます。

〈応用化学コース（工学専門教育プログラム応用化学分野）〉

本コースでは、化学の諸問題に対応する場面において指導的な役割を担うことのできる研究者、技術者、教育者の育成を目的としています。このため学生には、講義や研究指導を通して化学全般にわたる広い知識と技術を修得するとともに、環境・エネルギー問題に関連した機能性材料・新素材開発、地元農林水産物を原料とした食品開発、廃棄物再資源化技術、レーザー化学分析技術、高圧有機反応化学などから研究テーマを選択し、研究計画の作成から実行、結果の解析から考察までの一連のサイクルをサポートを受けながら繰り返し、最終的に論文としてまとめるためのカリキュラムが用意され、第一線で活躍するために必要不可欠な能力が育成されるように配慮されています。

〈応用化学コース（自然科学教育プログラム自然科学分野）〉

自然科学教育プログラムでは、学部で取得した物質科学、生命科学及び宇宙地球科学などの広範な科学的基礎知識と、それぞれの専門性を応用・発展させ、自然科学における専門分野と隣接する関連領域とを俯瞰できる総合的な知識を備えつつ、一方で多角的な視点からも科学的な課題を捉えることのできる研究者、技術者、教育者の育成を目指しています。そのために、理工系の基礎科目も含めた多様性のあるカリキュラムを用意しています。

〈福祉環境工学 建築学コース（工学専門教育プログラム福祉環境工学建築学分野）〉

本コースは、学部で修得した建築学全般にわたる基礎的知識・技術を基に、さらにadvanced courseとしての建築学及びこれに関連する分野の専門的素養を持った高度な技術者、研究者、教育者の育成をはかります。

学生は、担当教員の指導のもとに、講義等に出席し、勉学を行うことで高度な学識を修得します。また、環境計画（音光熱空気の建築環境と設備・建築計画・都市計画を含む）及び構造設計（建築材料・建築構造を含む）などの研究室に属し、指導教員のもとに専門的研究を行います。

〈福祉環境工学 メカトロニクスコース（工学専門教育プログラム福祉メカトロニクス分野）〉

本コースは、21世紀の福祉社会の要請に応える生活の質（QOL）の向上に貢献することを目的とし、日常生活における機能回復への支援や福祉的生活環境の実現、さらにはユニバーサルデザインなどに関する技術を総合的工学の立場から発展させ、福祉マインド、すなわち人間とそれを取り巻く環境をひとつのシステムとして考えられる人間性重視の設計思想をもった高度技術者及び研究者を養成するための教育・研究を行います。

2. 分野別授業科目

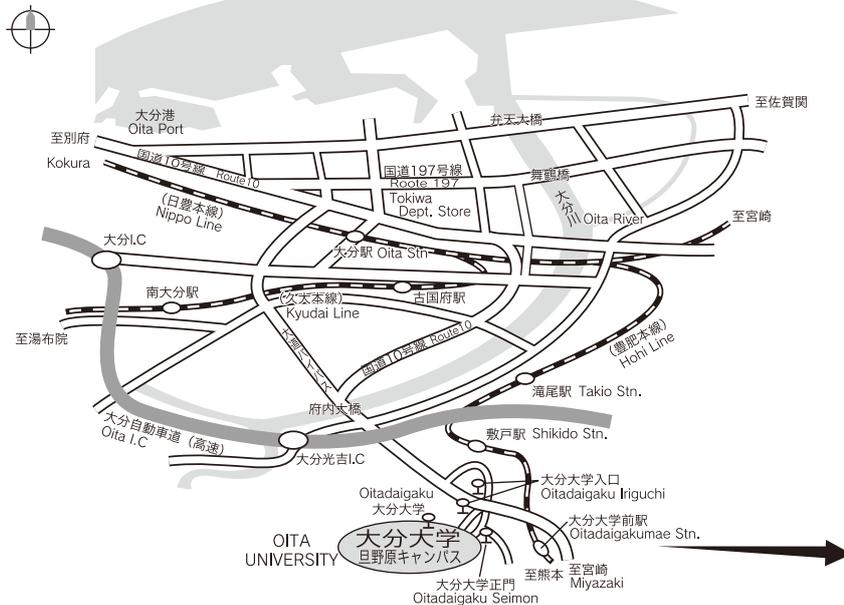
分 野	授 業 科 目	
分野横断型・融合型科目群	先端工学特別講義 科学技術イノベーション特別講義	プロジェクト研究
工学基礎科目群	応用代数学特論第一 応用代数学特論第二 解析学要論第一 解析学要論第二 応用数学要論 情報数学要論 液晶デバイス特論※ 画像解析特論※ 微粒子科学特論※ 非線形科学特論※	システムLSI設計特別講義 生物学特論第一 生物学特論第二 触媒科学特論 環境材料科学特論 ※自然科学プログラムでは、分野基礎科目群の主分野とし、他では工学基礎科目群とする。
工学専門教育プログラム 機械エネルギー分野	熱工学特論第一 熱工学特論第二 伝熱学特論 流体工学特論 流体機械特論 振動工学特論 機械力学特論第一 機械力学特論第二 流体力学特論 材料強度学特論 設計加工学特論	機械設計学特論 熱エネルギー解析工学特論 熱流体エネルギー解析工学特論 粘性流体工学特論 粘性流体工学特論演習 弾性力学特論 計算固体力学特論 機械制御工学特論
工学専門教育プログラム 電気電子工学分野	電磁気学特論第一 電磁気学特論第二 通信工学特論 音響工学特論 電気機器工学特論 電力工学特論第一 電力工学特論第二 信号処理工学特論 フォトニクス特論	電子回路特論 電磁波工学特論 応用電子工学特論 電気電子工学演習第一 電気電子工学演習第二 ナノエレクトロニクス特論 電気電子工学社会論 半導体デバイス特論

分 野	授 業 科 目	
工学専門教育プログラム 知能情報システム工学分野	情報処理特論第一 情報処理特論第二 情報処理特論第三 ネットワーク特論第一 ネットワーク特論第二 情報システム特論第一 情報システム特論第二 計算機システム特論第一 計算機システム特論第二 計算機システム特論第三 システムプログラミング特論第二 システムプログラミング特論第三 知能システム特論第一 知能システム特論第二 知能システム特論第三	人間工学特論第一 人間工学特論第二 人間工学特論第三 情報工学演習第一 情報工学演習第二 システム工学演習第一 システム工学演習第二 情報システム特別実習ⅠA 情報システム特別実習ⅠB 情報システム特別実習ⅡA 情報システム特別実習ⅡB
数理科学教育プログラム 数理科学分野	代数学特論第一 代数学特論第二 代数学特論第三 代数学特論第四 幾何学特論第一 幾何学特論第二 解析学特論第一 解析学特論第二	関数解析学特論第一 関数解析学特論第二 応用解析学特論第一 応用解析学特論第二 応用数学特論 統計科学特論第一 統計科学特論第二 情報数学特論
工学専門教育プログラム 応用化学分野	分離工学特論 分析化学特論 セラミックス化学特論 材料工学特論 高分子材料化学特論 機能材料化学特論 有機材料化学特論 物理有機化学特論 有機構造活性相関特論 生体模倣化学特論	キラル化学特論 生物有機化学特論 物質エネルギー化学論 ソフトマテリアル工学特論 分子物理化学特論 環境化学特論 応用化学特別研究1 応用化学特別研究2 応用化学特別研究3 応用化学特別研究4 応用化学特別演習
自然科学教育プログラム 自然科学分野	液晶デバイス特論 画像解析特論 微粒子科学特論 非線形科学特論 物理有機化学特論 有機構造活性相関特論 キラル化学特論 構造有機化学特論第一 構造有機化学特論第二	進化生物学特論 環境生物学特論 生物多様性学特論 大気海洋環境特論 宇宙地球科学特論演習 天文学特論 自然科学特別研究第一 自然科学特別研究第二 自然科学特別演習

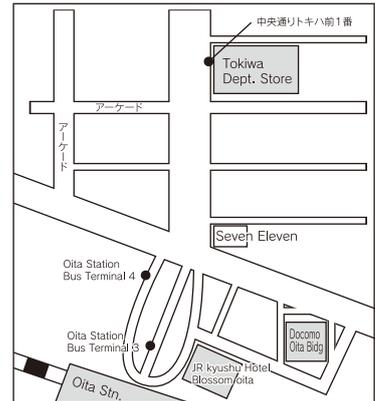
分 野	授 業 科 目	
工学専門教育プログラム 福祉環境工学建築学分野	建築環境工学特論第一 建築環境工学特論第二 建築環境工学特論第三 建築設備計画特論第一 建築設備計画特論第二 建築設備計画特論第三 建築・都市デザイン特論 福祉建築計画特論 都市計画特論 都市設計特論 建築計画設計特別演習第一 建築計画設計特別演習第二 建築構法特論 建築構造設計特論 建築構造特論第一 建築構造特論第二	建築木質構造設計特論 建築鉄骨構造学特論 材料設計特論 建築材料工学特論 建築耐久設計特論 建築生産工学特論 建築環境設計演習第一 建築設計特論演習第一 建築構造設計演習第一 建築材料設計演習第一 建築環境設計演習第二 建築設計特論演習第二 建築構造設計演習第二 建築材料設計演習第二 建築俯瞰特論 建築設計インターンシップ
工学専門教育プログラム 福祉メカトロニクス分野	身体運動工学特論 人間工学特論 生体運動解析法特論 運動機能工学特論 生体支援工学特論第一 生体支援工学特論第二 福祉ロボット動力学特論	生体ダイナミクス特論 電磁アクチュエータ特論 福祉メカトロニクス特論 人間情報工学特論第一 人間情報工学特論第二 数理神経科学特論 電磁気計測工学特論 磁界解析特論 機器設計工学特論
グローバル分野・学外特別 実習科目群	MOT特論Ⅰ MOT特論Ⅱ MOT特論Ⅲ MOT特論Ⅳ ベンチャービジネス論	英語表現法特論Ⅰ 英語表現法特論Ⅱ 学外特別実習A 学外特別実習B 学外特別研究

◎試験会場案内図

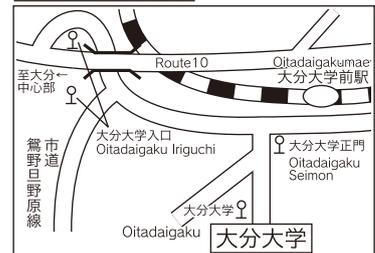
大分大学旦野原キャンパス位置図



バスのりば案内図



大学入口案内図



◎交通アクセス

< JR 利用 >

JR 豊肥本線「大分大学前駅」下車（大分駅より約15分），理工学部まで徒歩約15分。

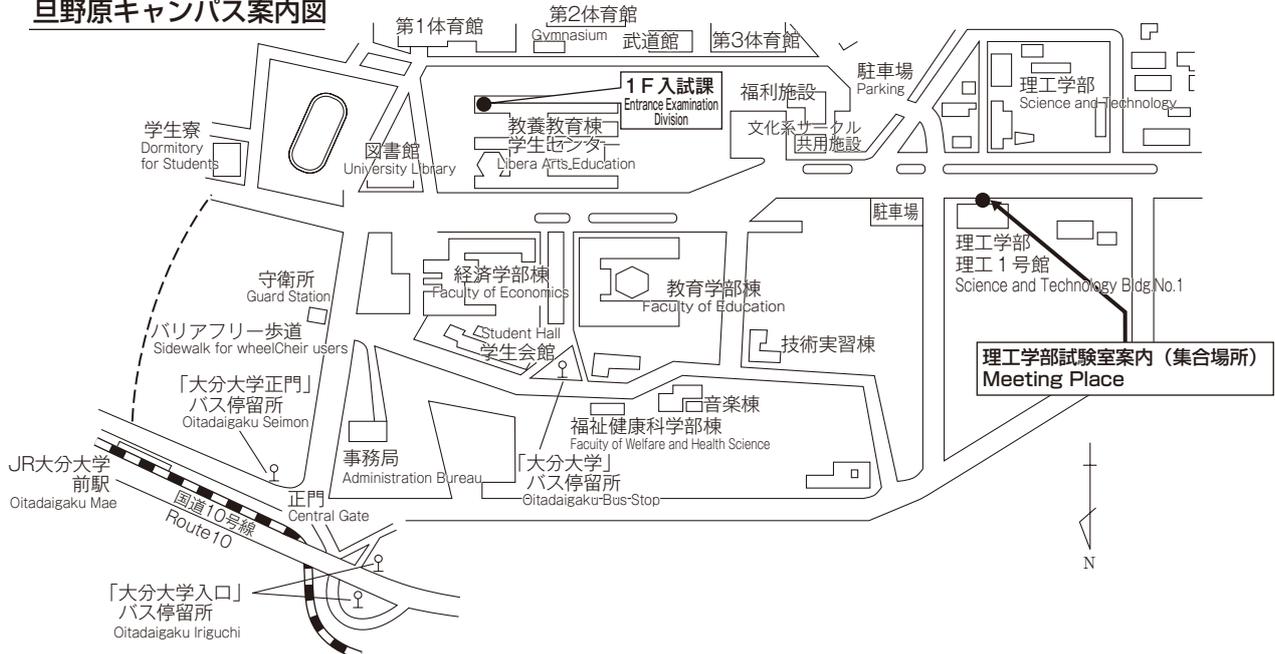
< バス利用 >

大分バス 大分駅前3番または4番のりばから「大南団地（高江ニュータウン）」行きを利用（約40分），「大分大学」又は「大分大学正門」下車，又は「佐伯，臼杵，戸次」行き等を利用（約40分），「大分大学入口」下車，徒歩約15分。

(Transportation from Downtown)

- (1) Train: Take the JR Hoho Line from Oita Station for about 15minutes and get off at Oita-Daigaku-mae Station. The faculty of Science and Technology is about a 15-minute walk.
- (2) Bus: Take a city bus for Dainandanchi at Oita Station Bus Terminal 3 and get off at Oita Daigaku (one way, about 40 minutes) . Any bus bound for Saiki, Usuki, and Hetsugi is also available from the same bus stop to Oita Daigaku Iriguchi (one way, about 40 minutes) . The faculty of Science and Technology (Rikogakubu) is a 15-minute walk from the bus stop you get off.

旦野原キャンパス案内図



【予 告】

令和6年度（2024年度）入試以降の変更点

【一般入試】

筆記試験専門科目の変更

福祉環境工学メカトロニクスコース

変更前	変更後（令和6年度入試以降）
工業数学	（変更なし） 工業数学
機械工学 （機械設計学、機械制御<いずれも力学を含む>から出題） 電気工学（電気回路、電磁気学、電子回路から出題）の2科目の中から1科目選択 ※出願後の受験科目の変更はできません。	➡ メカトロニクス工学 （「材料力学、電気回路、制御工学〈基礎力学を含む〉」及び「機構力学、機械設計学、電子回路、電磁気学の4分野から2分野を選択」）

大分大学学生支援部入試課
Entrance Examination Division, OITA UNIVERSITY

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
700 DANNOHARU, OITA 870-1192, JAPAN

TEL : 097-554-7006
FAX : 097-554-7472
(E-mail : nyucenter@oita-u.ac.jp)
(URL : <https://www.oita-u.ac.jp/>)